

キャラクター名
草刈 彰(くさかり あきら)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ソラリス	ワークス	UGN支部長A	カヴァー	花屋
オプション	ノイマン	年齢	31歳	性別	男性
覚醒	生誕	衝動	殺戮	初期侵食率	35%
出自	片親不在	経験	裏切った	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	1	0			1	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	5	0	0			5	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:	2		芸術:			知識:			情報: UGN	5	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN幹部	
*メモリー: 家族	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 指導者P		N		
"孤高の王"白瀬 実P	友情	N 嫉妬		
或宮 皇帝	P 庇護	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 12 残り財産P: 11

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
アクセル	4	1	セット	視界	単体	自動	-	
効果: 【行動値】+Lv*2								
アドヴァイス	3	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 対象メジャーC値-1(下6)判D+Lv								
導きの華	4	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 対象メジャー達+Lv*2								
弱点看破	2	3	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 対象R間 攻撃力+Lv*3								
要の陣形	2	3	メジャー	-	3体	-	-	
効果: 対象: 3体に変更 1回Lv回								
妖精の手	2	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 出目をひとつ10に 1回Lv回								
力の霊水	2	4	オート	視界	単体	自動	80↑	
効果: 対象がx0前 g*x+LvD 1R1回								
領域の庇護	2	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 対象BS直後 暴走以外BSをLv個回復 自分が決定 1シーン1回								
インスピレーション	1	2	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: GMに直接質問する。1回Lv回								
妖精の輪	2	4	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果: 《妖精の手》を追加でもう1回 1回Lv回								
*フリッツクリーク	1	4D10	イニシア	視界	単体	自動	120%	
効果: イニシアでメイン 行動済可 1回1回								
仕組まれた幸運	1							
効果:								
成長促進	1							
効果:								

《性格》
「僕は草刈彰。五十倉支部の支部長を務めてます。よろしくお願ひしますね。」
「俺、甘いものが大好きなんだよ。今度はあそこのパフェ食べに行きたいんだ。」
一人称: (支部長として)僕・(プライベート)俺/二人称: 君
穏やかで物静かな性格で、そこそこ肝が据わっている。ぼーっとしてるように見える、ともいう。本人が徹底して、そうあろうと努めた結果がこの現在である。彼が感情的になることは少なく、常に、上に立つものとして、多くの人々が助かる方の選択肢を選ぶ。1を捨て、10を助ける。そこに私情は挟まない。

彼が感情的になるときがあるとすれば、家族に関することである。彼には、妹が一人、弟が三人おり、歳は離れているが、仲が良く、大切にしている。家族絡みになると何を考えるかは分からない。おそらく、本人もそういうことを意識してない。

彼の趣味は花を育てることで、その趣味のために支部内はお花畑と化している。もちろん、支部長室もお花でいっぱいである。

好きなものはクッキー。苦手な物は苦いものと書類仕事。書類仕事は苦手以前にめんどくさいから嫌い。こなすけれども。

支部内からの評判は、「掴みどころがない。」「ふわっとしてる。」「真面目。」「ある意味冷たい。」など様々。関わりが多少なりともあった人からは結構慕われているらしい。

《経歴》
母子家庭の大家族の元、長男として、小さいころからしっかりしていなければならなかった。そのため、彼は早々に我慢というもの覚え、物を欲するということが極端に少なかった。しかし、花、植物は減ることがなく、見るだけで癒されるということに気付いてからは、家事の合間を縫っては公園に出かけ、花や植物の観察するようになった。

